

所管課	生涯学習部ふるさと文化課										
施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)	施 策								
	第3章 元気創造都市	07 市民文化	03 歴史文化遺産を保存・活用する								
事業：資料館統合整備事業							整理番号 1271				
目的	文化財普及啓発施設を統合することで、事業の効率化を図る。										
目標	郷土資料館の解体撤去工事を実施する。										
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	11,198	コスト情報・評価	総コスト(千円)	11,436	総合評価	妥当性	A			
	財源内訳	一般財源		0	内訳		事業費	11,198	B	効率性	A
		国府支出金		0			人件費	238		有効性	B
		地方債		0		公債費	0	事業を完了することができた。			
		その他特定財源		11,198		一人あたり(円)	101				
						世帯あたり(円)	243				
貢献度	施策に対する事業貢献度	B	根拠	事業を完了することができた。							
今後の方向性	平成24年度で事業終了										

事業優先順位	1	細事業：資料館統合整備事業					整理番号	01		
目的	文化財普及啓発施設を統合することで、事業の効率化を図る。									
目標	郷土資料館の解体撤去工事を100%完了する。									
事業実施主体	委託	事業開始年度	平成22年度	根拠法令						
事業費・財源	財源内訳	事業費(決算額)(千円)	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)	平成24年度	比較		
			11,198				11,436			
			一般財源	0				事業費	11,198	
			国府支出金	0				人件費	238	
			地方債	0				公債費	0	
			繰越金	11,198				一人あたり(円)	101	
				0				世帯あたり(円)	243	
				0				職員数(人)	0.03	
				0				再任用職員数(人)	0.00	
今後の方向性	平成24年度で事業終了									
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	文化財の活用の対象となる市民・市への来訪者					
	A	A	B							

事業：資料館統合整備事業

文化財普及啓発施設を統合し、事業の効率化を図るために、ふれあい考古館と郷土資料館を一元化したことに伴い閉館した郷土資料館の解体撤去工事を実施した。

細事業：資料館統合整備事業

1. 郷土資料館解体工事

ふれあい考古館と郷土資料館を一元化したことに伴い閉館した郷土資料館の解体撤去工事を完了した。